

# 「報恩講」のご案内

光明寺では、年に7回、大きな法要をお勤めしております。

1月には「<sup>しゆしょうえ</sup>修正会」、3月に「春季彼岸会」、4月に「花まつり」、5月に「<sup>えいたいきょう</sup>永代経」、7月に「新盆合同法要」、9月に「秋季彼岸会」、そして11月に「<sup>ほうおんこう</sup>報恩講」が勤まります。

「報恩講」とは、真宗門徒にとっては一年の中でもっとも大切な仏事であり、本山(京都・東本願寺)では、宗祖親鸞聖人の御祥月命日である11月28日まで、一週間にわたり勤められる法要です。

全国の末寺においては、本山にならって宗祖親鸞聖人の御命日の近くに勤められますが、光明寺では、**毎年11月の第2日曜日**にお勤めしています。

宗祖親鸞聖人が大切にされた本願念仏の教えに<sup>あ</sup>会い、自らのよりどころを教えてくださいました御恩に<sup>ほうしゃ</sup>報謝し、教えを聞くことを通して、ご一緒に念仏申す生活を確かめ合いたいものです。

またこのたびは、若院(息子)の真宗大谷派教師資格取得の報告をさせていただきます。皆さまにおかれましては、ぜひ、ご参詣くださいますようご案内いたします。

なお、法話のみ真宗大谷派東京教務所の職員により撮影され、後日真宗大谷派東京教区のYouTubeにて配信されますのでご承知おきください。

## 記

日時:2024年11月10日(日曜日) 午後1時～午後3時半ころまで

日程:1時 「報恩講」開式

2時 法話 田澤廣明師(台東区・専念寺)

荒木貴弘師(藤沢市・萬福寺)

※後日この法話は配信されます

3時 <sup>とき</sup>お齋

会費:お志にて



※お齋を用意いたしますので、ご参詣を希望される方は、お寺までご連絡ください。

(毎年ご参詣いただいている方には、別途郵送にてご案内いたします)

以上